



みんなのいえだより

(NO. 117 2022年3月25日発行)

★ みんなの研修 ★

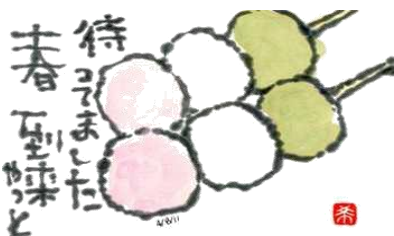
3月18日につだ歯科の歯科衛生士 大山 愛美さんを講師に迎え、口腔ケアの研修会が開催されました。健康であるために「口の中をきれいに保つこと」は誰もが認めるところですが、では実際に口の中がきれいに保たれている人はどれくらいいるのでしょうか。歯磨きを毎回していても磨き方が間違っていれば、十分な効果は得られないということです。

この研修では、歯ブラシだけでなく、歯間ブラシ、口腔フロス、糸ようじなど一見して似たような用具でもその役割は違って、目的にあったものを使うと効率的に汚れを落とせること。そして大事なことは、汚れを落とすだけでなく、それを身体の外に出さないと肺炎予防の逆効果になってしまうことを学びました。感染症と口腔衛生との関係では、口腔内の汚れは感染症のリスクを高めるというデータが示されました。この研修をするにあたって、わざわざ事前に来ていただき、入念な打ち合わせをしてくださった、つだ歯科の幡中さん、大山さんにお礼を申し上げます。明日から利用者さんのお口の様子をこれまで以上に気にして、少しでも健康な時間を長くできるよう支援していきます。

言の葉のつばやき

春の彼岸を過ぎて暖かい日差しが増えました。新型コロナウイルス予防はまだ継続しなければなりません。少しずつ日常が戻ってきています。

ヘルパーステーションの今西千景サービス提供責任者が3月末日で退職となりました。今まで皆様には色々とお世話になりありがとうございます。彼女とは訪問介護で20年以上一緒に仕事をしました。衝突したり、大笑いしたりと本当に沢山の思い出が昨日のように思えます。こんなに長く一緒に仕事が出来たのは、お互いの性格や価値観を認め、干渉し過ぎない距離感を保てたからでしょうか。



なぜか最初の出会いを思い出し、人の縁を大切にしないと感じます。

みんなのひろば・なう

今回パン工房に貼る壁紙を制作しました。いちから皆で色々な意見を出し合い、馬の親子が桜や菜の花の中を駆け抜けるという案に決定しました。制作中、絵の具やクレヨンで色を塗ったり、紙を貼ったりする作業では、皆さん手が汚れても気にせず一生懸命行っていました。完成品は色合いもよく本当に駆けているようなとても良い作品に仕上がりました。ぜひ皆さんパン工房に行って素敵な作品をご覧ください。



みんなのいえ日和り

3月は春のお彼岸ですね！「ぼたもちが食べたい！おはぎが食べたい！」の希望があり、しっかり消毒して、手作り開始！両手いっぱい大きなぼたもちができました。利用者さんは慣れた手つきで丸めていきます。店には売ってない特大のぼたもち完成。食べれるかな？と言いつつも美味しいから食べてもた！と(笑)お元気な証ですね！

ぼたもちとおはぎは同じもの。季節によって呼び名が変わるそうです。

春に咲く牡丹の花にちなんで「ぼたもち」
秋に咲く萩の花にちなんで「おはぎ」

利用者さんに教えてもらいました。高齢の方に教わることばかりですね。ありがたいです。

